

# 高等学校英語弁論大会 県3位 入賞!!!

10月16日に行われた全沖縄高等学校英語弁論大会において南風原高等学校3年の玉城梨紗さん(字兼城)が、優良賞に輝きました。実際のスピーチをご覧になりたい方は「沖縄県高等学校英語教育研究会」のホームページからご確認いただけます。



▲県三位入賞報告の様子

## Love, Hate and Hechima 農業から観光へ

Do you like hechima? It's a unique tasting vegetable that looks like a cucumber. Haeburu town, where I live, produces the greatest amount of hechima in all Japan. As for me, I hate hechima. It smells and tastes like mud. But it's one of the most popular home cooking ingredients here. It contains many vitamins and minerals and is proven to be good for losing weight. But Hechima can't be exported because it bruises easily. So, the best place to eat hechima is Okinawa! I want to promote hechima as the next tourist attraction.

After the Okinawan reversion to the Japanese government in 1972, tropical vegetables and fruits that are unique to our island started to be sold in mainland Japan. Goya, mango, and pineapple, for example, are sold in other prefectures. Through this, our cuisine was introduced to the people in mainland Japan. For me the food culture of Okinawa is as beautiful as the beaches. I think tourists are beginning to agree. My father is a farmer. Sometimes I help him on the farm but I don't like the hot sun and pain in my back. But my father works from early morning to late night by himself. He is amazing. Farming is difficult, but farmers are very important. Without farmers, we would have no food to eat! Young people seem to be uninterested in farming, and numbers are decreasing. In 2010 there were 22,638 farmers in Okinawa. 5 years before that, there were 28,224. That's almost 20% less. Also, the average age increased from 62.0 to 64.2, so the farmers are getting older! I want to promote Okinawan food tourism, especially to the younger generation, so that the farming industry can grow as well.

I want to promote hechima farm stays. These are already being sponsored by the Association of Haeburu Tourism. Students stay at a farm and help the farmers during the day then enjoy the vegetables and fruits at dinner, not only eating, but also cooking with the local families. Students learn the different kinds of vegetables during the stay and deepen their understanding and appreciation for farming. Young people, like me, can spread interesting pictures of hechima on Instagram. Cute hechima, like hechima grown in star or heart shaped molds, might be popular with my generation. I also want to make hechima sweets. If I make hechima taste good, even I could eat it! By promoting hechima people may become interested in farm stays in Okinawa. We can teach young Japanese people to eat Okinawan vegetables more. We can help the farming industry grow and attract more young people.

I would like to work in tourism to help people enjoy Okinawan cuisine. I strongly believe that Okinawan food tourism is the key to a better economy for Okinawa and to promote farming with the younger generation. We the young should learn about and promote our local industries so that we can create a better future for Okinawa.

あなたはヘチマが好きですか。ヘチマはキュウリに形の似た珍しい味にする野菜です。私の住む南風原町はヘチマの生産量日本一を誇っています。実は私は、ヘチマが嫌いです。味も臭いも泥臭いからです。しかし、ヘチマは沖縄の人気家庭料理の一つです。ビタミンやミネラルが豊富に含まれ、ダイエットにも最適だと言われています。しかし、ヘチマは傷が付きやすく輸送に向きません。ですから、ヘチマを食べるのに最適な場所は沖縄なのです。私は次の観光の目玉としてヘチマを宣伝したいです。

1972年に沖縄が本土復帰を果たしてから、本土でも沖縄特有の野菜やフルーツが売られるようになりました。ゴーヤー、マンゴー、パインなどが他府県で売られています。これらを通して、沖縄の食文化も同時に本土の人々に紹介されました。私にとって沖縄の食文化はビーチと同じくらい美しいです。沖縄を訪れる観光客にもこの考えは受け入れられ始めています。私の父は農家を営んでいます。たまに父の手伝いをしますが、私は暑い太陽の下での作業は腰にきていやです。しかし、父は朝から晩まで一人で働いています。本当にすごいです。農業は大変ですが、農家はとても重要です。農家がいなければ、私たちは食べ物なくなります。しかし、若者の農家離れは進み、農家の戸数は減る一方です。2010年の沖縄の農家の戸数は22,638戸でした。その5年前というと28,224戸でした。5年間で20%も減少したのです。さらに、農家の平均年齢は62歳から64.2歳に上がり、高齢化しています。私は農業の活性化のために、若者向けの沖縄食観光を推進したいと考えます。

私はヘチマ農家ホームステイを推進したいです。これはすでに南風原町観光協会が実践しています。農家に中高生が滞在し、日中は畑仕事を手伝い、夕食時に野菜やフルーツを楽しみます。ただ食べるだけでなく、地元の皆さんと料理もします。生徒たちは様々な種類の野菜について知り、農業の大切さを実感します。私のような若者がヘチマの面白い写真をインスタグラムで広めることもできます。星型やハート型に育てたかわいいヘチマの写真はきっと私たちの世代で人気になります。ヘチマスイーツも作ってみたいですね。もしヘチマをおいしく出来たら、わたしでも食べられるからです!ヘチマを広めることにより、沖縄での農家ホームステイに興味を持ってもらえるかもしれません。そうすれば、本土の若者に沖縄の野菜をもっと食べてもらえます。農産物の発展を助け、さらに若者に農業に興味を持ってもらえると考えます。

私は沖縄の食文化を楽しんでもらうために観光業で働きたいです。私は、沖縄の食観光こそが沖縄のより良い経済と若い世代と共に農業を活性化するための鍵だと信じています。私たち若者が地域産業について勉強し、推進していくべきです。そうすることで、私たちがより良い沖縄の未来を作っていくのです。

Haeburu Senior High School  
Risa Tamashiro  
南風原高等学校 玉城 梨紗



# 南風原町 教育の日

## 12月10日(日)は「教育の日」!!



午前中:学校公開日

各小学校・中学校にて **授業参観&学力向上実践発表会**

学力向上実践発表会 小学校:2校時 中学校:4校時

☆当日は地域の皆様どなたでも授業参観できます。

14時30分~

中央公民館にて **教育講演会&教育長表彰**

講師 賀数 仁 然 氏 (琉球史家)  
演題 琉球歴史講演会 ~ 碧い王国の繁栄と南風原の歴史 ~

【講師プロフィール】

放送作家・ラジオパーソナリティ・琉球史家。琉球沖縄に関する話題をエンターテイメントとして発信、国内外の映画テレビ番組など歴史監修やマンガ原作、芝居脚本も執筆。2016年著書「さきがけ!歴男塾」はamazon地域歴史散策部門において1位獲得、沖縄書店大賞3位。

お問い合わせ 学校教育課 ☎889-6181

## 学童クラブのご案内



学童クラブとは、保護者が仕事などで放課後家庭にいない小学生に対し、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供する施設です。

詳しくは、町内学童クラブの「ガイドブック」をご覧ください。

※ガイドブックや入所申込書関係書類は、各クラブ及び役場こども課で配布しています。また、町のホームページでもダウンロード出来ます。「南風原町学童クラブ」で検索または、右のQRコードで検索!!→



近隣小	施設名	所在地	電話番号
北丘小学校	みやび学童クラブ	字大名356-6	889-2009
	よなは学童クラブ	字与那覇154-1	889-6949
	よなは第2学童クラブ	字与那覇154-1	889-6949
	北丘学童クラブ	字宮平314-1	888-4089
	第2北丘学童クラブ	字宮平238-1	090-1518-4089
	学童クラブVI-VA	字宮平499	888-0052
	なでしこ学園	字新川184-3	889-7703
南風原小学校	こがね森学童クラブ	字兼城106	889-5637
	第二こがね森学童クラブ	字兼城149(1F)	889-5141
	ドルチェ学童クラブ	字兼城713-4(1F)	889-7801
	キッズクラブ カナカナ	字兼城280	996-4903
	こもれび学童クラブ	字兼城64-3	851-3957
正道館学童クラブ	字兼城724(102)	090-5482-1460	

近隣小	施設名	所在地	電話番号
津嘉山小学校	学童クラブ わんぱく家	字津嘉山236	888-6512
	学童クラブ うーまく家	字津嘉山310	851-7912
	津嘉山学童クラブ	字津嘉山688	889-8827
	津嘉山うむさ学童クラブ	字津嘉山1211	080-2694-2546
	竹の子学童クラブ	字津嘉山675-1	889-1323
	第二竹の子学童クラブ	字津嘉山675-3	914-4214
翔南小学校	いこい学童クラブ	字本部485-5	889-0008
	翔南学童クラブ	字喜屋武450	851-9364
	みつわ学童クラブ	字照屋308-6	987-4550
	スミレキッズクラブ	字山川449-5(2F)	996-3989
	さくら保育園	字本部461-19	889-6512

見学の依頼やお問い合わせは直接、各クラブへお願いします。こども課 ☎889-7028

おかげさまで創業30周年!!

不動産を売りたい方、売ることをご検討中の方はお気軽にご相談下さい!

**無料査定 一括即金 秘密厳守**

まずはお客様の不動産を査定させて頂き、その後仲介又は買い取りのどちらかでご検討して頂きます。

株式会社 松樹 **南風原支店** ☎(098) 888-3300

〒901-1104 沖縄県島尻郡南風原町字宮平140番地1

土・日・祝祭日も夜7時まで営業中

査定は無料です! お気軽にお電話下さい。 査定担当: 江田

お近くでも気軽にどうぞ

**大南タクシー無線**

☎855-2114

Fun to Riding 公安委員会指定 Fun to Driving

**津嘉山自動車学校**

サンエーつかざんシティより八重瀬町向け 200m  
〒901-1117 南風原町字津嘉山 593-1  
TEL.889-5542 ☎0120-489052